

令和3年度（補正予算）

関係人口創出・拡大のための対流促進事業 （中間支援組織の提案型モデル事業）

事業の実施結果 （概要）

団体名	みのシェアリング株式会社
事業名	“東海圏関係人口創出支援プラットフォーム”の 岐阜県美濃市・関市での実証事業

- 将来的な「東海圏関係人口創出支援プラットフォーム」の構築を目指すモデル事業として、岐阜県美濃市・関市において実証事業を企画・運営した。
- 体験型コンテンツの造成・提供及びキャンペーンによるデータベース登録を進め、データ分析による関係人口分析・アンバサダー候補の発掘を実施した。

主な活動内容

1. 体験型イベントコンテンツの造成・提供

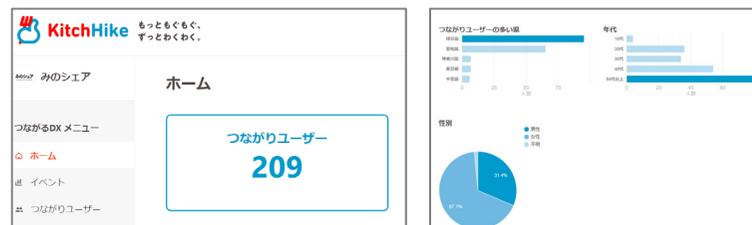
- 地域の魅力的な案内人10名を発掘し、和紙漉き・空き家ツアー・日本酒のみ比べ等の様々な文化・自然体験を造成。
- 東海圏における集客力のあるJR東海マーケットというECサイト内に「であいたび、美濃」、「であいたび、関」という特設サイトを構築し、その中でオリジナル体験を販売。

2. 関係人口向けキャンペーンの企画・運営

- 関係人口の母集団に対しデータベース登録を促すためのコンセプト・リターン・企画内容を具体化。
- 「美濃関イトコドリ」キャンペーンとしてプレスリリースし、イベント/観光施設でのリーフレット配布・SNS発信で周知・拡散。

3. 関係人口データ分析・アンバサダー候補発掘

- ①体験型イベントアンケート・②キャンペーン登録データ・③各チェックポイントでの行動履歴・④SNS発信・⑤メール開封・リンク押下履歴等を基に、関係人口の属性・施策を分析。
- 分析結果踏まえ、地域アンバサダー候補を発掘。



データベースでの分析

主な成果

1. イベント参加者

- 計14の様々なオリジナル体験に、計68名が参加。

2. 関係人口データベースの構築

- 美濃市・関市の大型地域イベントや、約1200名が来場したマーケットイベント等でキャンペーンの周知を進め、約4,200部のリーフレットを配布。
- 2022年10月5日～2023年2月28日のキャンペーン期間を通じて、計209件のデータベースを構築。

3. 関係人口データ分析・アンバサダー候補発掘

- 期間中に得られた様々なデータを分析し、関係人口の属性や関係人口構築に関する計10の当初仮説を検証し、次年度以降の美濃市・関市の関係人口施策案を明確化。
- 次年度以降の事業に繋がる計8名の地域アンバサダーを発掘。

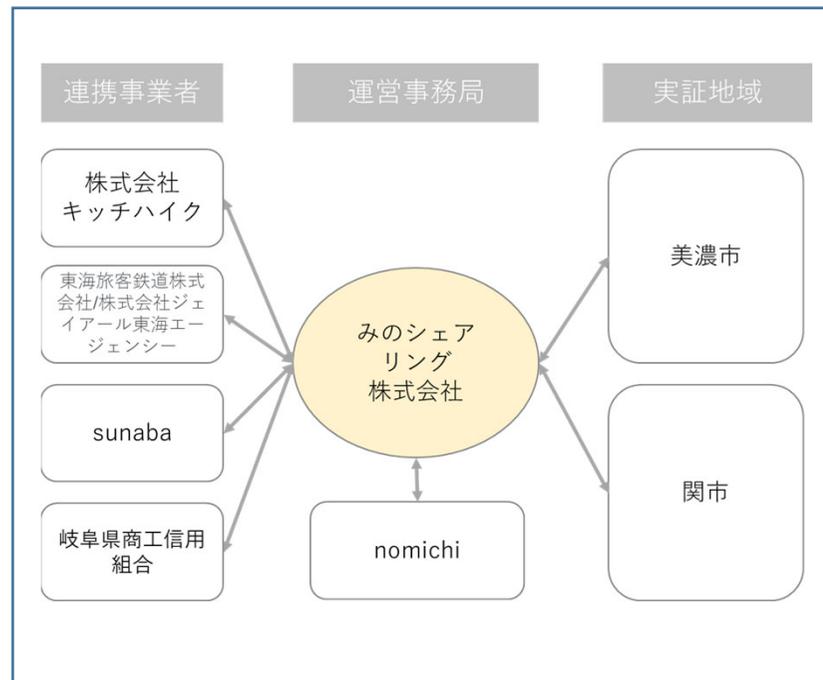


特設サイトでのオリジナル体験の販売



キャンペーンのリーフレット

事業実施体制・関係機関



団体名	役割
みのシェアリング株式会社	事業全体の企画、進行管理、イベント運営、感染症対策、委託・発注業務
株式会社キッチンハイク	関係人口DB/CRMの構築・運営
東海旅客鉄道株式会社/株式会社ジェイアール東海エージェンシー	集客用WEBページの制作、ECサイト上への掲載・管理運営
美濃市	美濃市内連携事業者との調整・情報発信・イベント運営支援
関市	関市内連携事業者との調整・情報発信・イベント運営支援
sunaba	事業リーフレットのデザイン・制作
岐阜県商工信用組合	運営に係る事業資金の融資・事業の周知
nomichi	データ分析・事業アドバイザー

デジタル分野に関する取組状況

株式会社キッチンハイクが22年5月にリリースした「つながるDX」というソリューションを活用し、以下デジタル施策に取り組んだ。

1. セグメント分析：会員登録時の性別/年齢/住まいのエリア/志向する体験等のデータと、行動データ・アンケートデータを突合し、セグメントごとの効果的な体験や集客方法を明確化。
2. 関係人口の定量化：各イベントやコミュニケーションを通じて、各セグメントの関係人口のつながり度合いがどう変化したのかをスコア化・可視化。
3. CRMの構築：各市との次年度以降の進め方やデータ利活用方法を検討の上、本事業のデータベースの登録データを各市の関係人口としてコンタクト・アプローチ可能なCRMデータに加工し共有。



次年度以降の事業展開

【美濃市・関市】

- 今年度事業成果を基に、美濃市・関市の関係人口関連施策を企画
 - 市公認アンバサダー任命・モデルコース造成
 - 関係人口向けリターン設計・ノベルティ開発
 - ふるさと納税等、既存接点を活かした関係人口データベースの増加施策
 - インバウンド向け事業における地域周遊施策 等
- 観光協会・民間事業者と関係人口創出施策を共同企画・連携実施
 - 今年度事業成果を踏まえた、着地型体験コンテンツ造成

【東海圏他地域】

- 事業成果に基づく討議資料の作成
- 各自治体の関係人口関連事業におけるプロポーザル参画
 - 今年度事業成果踏まえた、事業設計・推進におけるアドバイザー・コンサルティング業務
 - プラットフォーム構築・運営業務
- 株式会社キッチハイクはじめ、今年度事業連携した事業者との他地域での事業連携
- 美濃市・関市と連携した関係人口シェアードデータベースの構築検討

自立・自走化にあたっての課題

- 関係人口シェアードデータ化を進める上でのリスク対応
 - 最新の法規制・制度変更を適切に把握し、事業を設計
 - 自治体・関係各所への入念かつ丁寧な説明
- 他地域展開における社内リソース不足
 - 事業規模の拡大に伴い、新規採用・業務委託等を検討
- 自治体予算に依存しない収入源の確保
 - 個人向け高付加価値体験事業での収益化
 - 関係人口・観光事業に取り組む企業へのコンサルティング・連携事業等

